

期末試験課題

口述試験

次のうち一つを選択し、簡潔に説明せよ。また、試験官の関連質問にも回答せよ。

パレスティナの国家性

自決権

主権

パルマス島事件

領域管轄権

ピノチェト事件

効果理論

ベルナドッテ事件意見

外交的保護

個人通報制度

一貫した反対国

Belilos 事件

テヘラン事件

国際司法裁判所

二元論

小樽銭湯事件

先制自衛

原爆判決

ジュネーヴ四条約

トランスカイの法的地位

ケベック事件諮問意見

グロティウス

国家平等

外交特権免除

制限免除主義

Helms-Burton 法

WHO 核兵器違法性意見

私人の国際法主体性

法源

pacta sunt servanda

過失と国家責任

東ティモール事件

強制管轄権受諾宣言

Costa 対 ENEL 事件

武力行使の禁止

平和維持活動

総会核兵器違法性意見

(不) 遵守制度

人民

宣言的效果説

文明国

不干涉義務

イエロディア事件

ロチユス号事件

アイヒマン事件

ある種の経費意見

国家報告制度

法的信念

両立性原則

国家の国際犯罪

強行規範

対抗措置

婚外子相続分事件

人道的干涉

不必要な苦痛

国際刑事裁判所

世代間の衡平